

社協だより



# えはら

No.23

平成10年3月15日

各務原市社会福祉協議会  
蘇原北部支部

発行



## 高齢者のケアと生活設計

各務原市社会福祉協議会  
蘇原北部支部理事

水野 勇

皆様ご存じの様に現在わが国は世界でも類を見ない少子、高齢化時代に突入し、21世紀には世界でも初の高齢化率20%を越えるのは確実視されています。又20歳の成人式を迎えた方は今年174万人で、これが二〇一〇年以降は約120万人前後と報道され、少子化も急激に進んでいる事が如実に表れています。

国民の生活の向上、医療制度の充実等、又、日頃個々の人達の健康への気配りと努力の積み重ねが、今日の長寿社会の象徴ではないでしょうか。しかし老いは万人に公平に訪れますと同時に個人差のあることを忘れてはいけません。そして生理機能が衰え始め次第に外出も疎んじる様になり、自分で機能を鈍らせる事に繋がります。

人生80年代を迎え、私達は身辺に介護問題が起き暗中模索を避ける為にも早目に老後の「生活設計」を立てていく必要があるのではないかでしょうか。其の一方では、75歳以上の後期高齢者の寝たきり、痴呆症状（アルツハイマー型痴呆：脳の神経細胞が急速に減って萎縮する病）（脳血管性痴呆：脳の血管障害によって思考や運動機能等の機能が衰える病）の発生率が高くなり、身の回りの日常生活に援助を必要とする人が増え続けています。

「私はこの世を去る時絶対に人の世話にならずに静かに逝きたい」と多くの人が語り合っているのを集会の場等にてよく耳にしますが、これは誰もがもつ願望でしょう。年をとるごとに体調が悪くなり体が思う様に動かない、視力や聴力が衰え足・腰が弱り、若いつもりで走つても、直ぐ息が切れる、その結果、心と体がうまく連動できにくくなり、老人特有の色々な問題が生じてくる、高齢者に起こるごく自然なことです。

家に閉じこもりがちになるのでこれを避け、社会と

各務原市社会福祉協議会  
蘇原北部支部理事 水野 勇

■ 人口  
16,388人  
(男8,117人)  
(女8,271人)

■ 1人暮らし老人  
50人  
(老人人口の2.5%)

■ 老年人口  
(65歳以上)  
1,999人  
(人口の12.2%)

■ 世帯数  
4,996世帯

■ 1世帯人口  
3.28人

■ ネタきり老人  
(65歳以上)  
47人  
(老人人口の2.3%)

## 平成9年度 会員募集・会費納入実績表

自治会名	一般会員数	特別会員数	会員数合計	会費額合計
宮代町	53	9	62	35,500
大島町東	134	6	140	75,000
大島町西	168	24	192	108,000
島崎町	87	15	102	58,500
寺島町	133	12	145	78,500
青雲町	157	6	163	86,500
伊吹町	78	12	90	51,000
吉野町	164	2	166	84,000
古市場町東	87	12	99	55,500
古市場町西	80	19	99	59,000
飛鳥町	43	3	46	24,500
持田町	91	4	95	49,500
東山	83	12	95	53,500
各務原住宅団地第1	90	3	93	48,000
各務原住宅団地第2	159	8	167	87,500
各務原住宅団地第3	159	2	161	81,500
坂井町	93	1	94	47,500
東島町	99	7	106	56,500
熊田町	142	3	145	74,000
リバーサイド熊田	52	1	53	27,000
野口西	172	2	174	88,000
野口東	165	3	168	85,500
野口南	183	3	186	94,500
新栄町	136	28	164	98,000
東栄町	68	0	68	34,000
中央町	194	13	207	110,000
申子町北	81	3	84	43,500
申子町南	72	4	76	40,000
花園町	103	5	108	56,500
川協団地	96	9	105	57,000
蘇原北支部合計	3,422	231	3,653	1,948,000

## 平成9年度 市社協蘇原北部支部収支決算書

\*収入の部

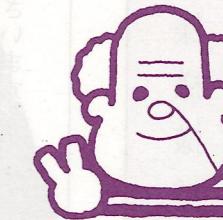
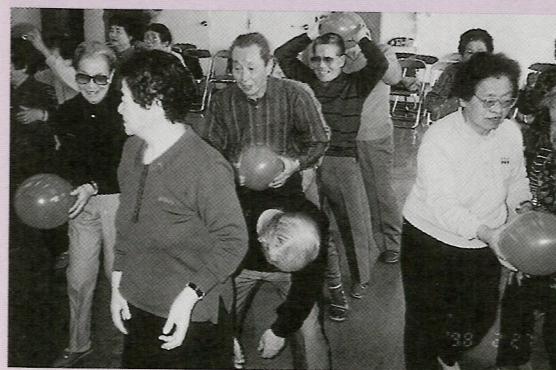
科 目	予算額(円)	収入済額(円)	備考
1) 交付金	770,000	778,000	市社協から交付
2) モデル推進支部交付金	100,000	100,000	市社協から指定
3) メニュー事業助成金	353,000	352,075	
1) 支部だより発行	320,000	300,825	2回分
2) 会費趣旨説明会	8,000	6,600	自治会長と合同会議
3) ひとり暮し老人を聞く会	15,000	20,000	
4) 福祉座談会	10,000	24,650	福祉座談会、高齢者健康づくり教室
4) その他の助成金等	30,000	72,125	映画会、歳末福祉座談会他
5) 繰越金	433,000	433,111	
6) 雑収入	1,000	413	
合 計	1,687,000	1,735,724	

\*支出の部

科 目	予算額(円)	支出済額(円)	備考
1) 事務費	60,000	65,756	コピー代、通信費、フィルム代他
2) 共通実施事業費	225,000	213,014	
1) 福祉教育事業費	150,000	111,857	敬老の日より、介護講習
2) 友愛訪問事業費	40,000	71,557	寝たきり老人宅訪問
3) 支部育成事業費	35,000	29,600	会議費等
3) メニュー事業費	511,000	524,372	
1) 福祉座談会	45,000	32,399	近隣ケアグループ研修
2) ひとり暮し老人を聞く会	40,000	63,040	
3) 親子ふれあい映画会	36,000	46,809	
4) 支部だより	320,000	300,825	22号、23号発行
5) 会員募集事業	70,000	53,550	自治会長と合同会議
6) 高齢者健康づくり教室	0	27,749	
4) 歳末特別事業費	50,000	59,310	歳末福祉座談会
5) その他の事業費	530,000	392,830	
1) 啓発事業	70,000	33,920	福祉研修会
2) ふれあい事業	300,000	260,000	市民運動会、青少年育成
3) 生きがいづくり事業	30,000	23,625	高齢者祝品
4) 生活環境づくり事業	50,000	12,285	横断機の点検修理
5) 総会費	80,000	63,000	
6) 繰越金	311,000	480,442	
合 計	1,687,000	1,735,724	

## 高齢者健康作り教室 —2月27日—

糠塚講師の指導により音楽に合わせ楽しく体操をするお年寄り達。



## 福祉座談会

—11月7日—



奥田先生の講演を聴き、ボケ対策を勉強



レクリエーションや健康体操でますます  
お元気。  
なお、当日はボランティアで大正琴、日  
本舞踊を披露していただきました。

## ひとり暮らし 老人を囲む会

—11月21日—

遠平金伊寺渡小堀近清藤野武藤田辺林部藤市  
様様様様様様様様様様様様様様様様

## 牟寿御祝

御長寿おめでとうございます。



## 平成9年度 市社会福祉協議会蘇原北部支部事業報告書

年月	活動内容	年月	活動内容
26日 新役員、年間活動計画なら びに予算書立案	26日 新役員、年間活動計画なら びに予算書立案	15日 理事会	15日 理事会
30日 総会	30日 総会	4日 講師招いて福祉座談会	4日 理事会
		7日 ひとり暮らし老人を囲む会	7日 講師招いて福祉座談会
		21日 市社会福祉大会	21日 ひとり暮らし老人を囲む会
		24日 先進他地区との交流訪問 (揖斐郡尚和園、さくら苑)	24日 市社会福祉大会
		27日 市民運動会共催	27日 先進他地区との交流訪問 (揖斐郡尚和園、さくら苑)
		19日 市民運動会共催	19日 市民運動会共催
		3日 理事会	3日 理事会
		10月	年月

## 今年度の主な活動から

### 福祉講演会

—7月31日—



講師 鵜沼中央クリニック  
長 繩院長

想定介護保険法と老後の暮  
し方についての講演に参加者  
は熱心に耳を傾けた。



絶好のスポーツ日和に恵まれて、幼児からお年寄りまで多彩なプログラムに従つて大いにハッスルした。

## 家族ふれあい市民運動会

—10月19日—

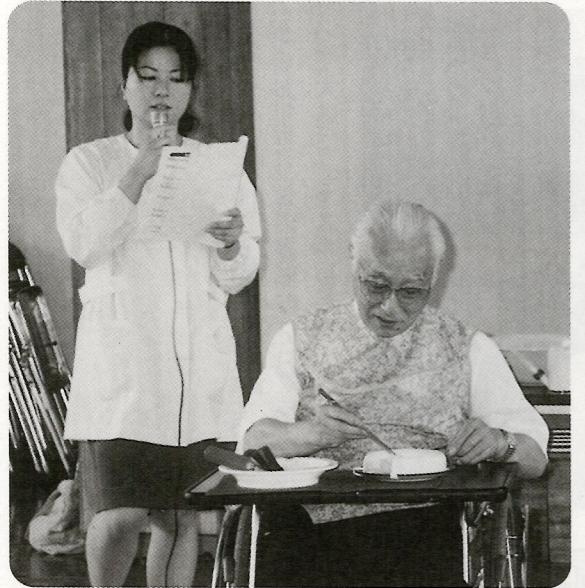


## 支部役員の先進地交流訪問研修

揖斐郡尚和園、さくら園

—11月27日—





介護用具を使用しての実習。

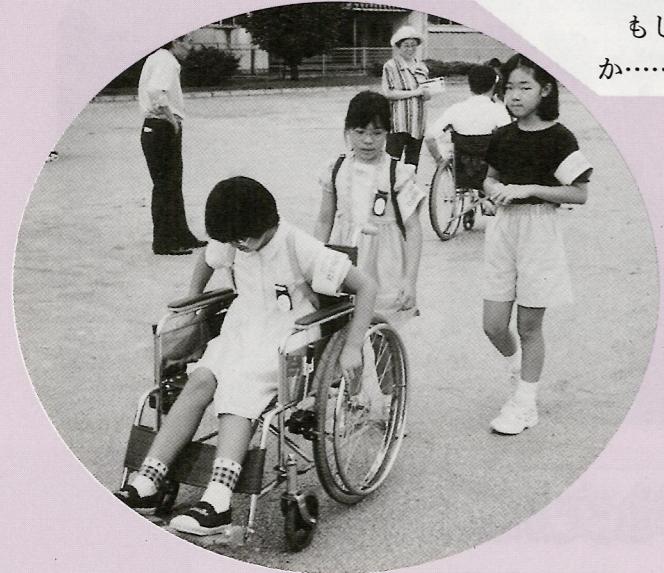
## 地域介護講習会

これからのは在宅介護

— 7月22日 —



もし家族が要介護の状態になったら、あなたならどうしますか……についてのグループ発表。



## 車椅子体験学習

— 7月28日 —

### ◇体験者（児童）の感想◇

車椅子に乗って……

- ・わずか1cmの段差でも自分で上れないのが悲しかった。
- ・坂道でうしろ向きになって進むのは大変こわかった。
- ・みんなにじろじろ見られることが不愉快だった。
- ・物を取る時など自分の思うように取れず大変困った。
- ・砂利道はガタガタゆれるので大変こわかった。

……などなど

車椅子を押して……

- ・ちょっとした段差でも上れなくて前に倒れそうになり、びっくりした。
- ・坂道はうまく操作できず、すごく重さが加わるので大変困った。
- ・斜めになっている歩道は低い方へつられてしまうので困った。
- ・急な坂道を下りる時、うしろ向きに下りて行くので不安だった。
- ・砂利道で転びそうになって大変こわかった。

……などなど